

勤怠管理のIT導入

- 従業員の勤怠管理を電子管理に移行することにより、適切な労務管理や労務管理業務の効率化が期待される。

伴染工株式会社

創業：1961年、従業員数：12名、事業内容：染色整理業、自社製品販売（2024年3月現在）

Before

- 勤怠管理はタイムカードで実施。
- タイムカードに打刻された時間から、経営者が一人で転記、給与計算を実施。
- 雇用形態により計算方法が煩雑で苦労していた。
- 毎月半日程度かけて手入力により給与計算。



After

- クラウド型勤怠管理システムを導入。
- 勤怠打刻用にタブレットを1台購入。
- 打刻は顔写真をタップ→出退勤ボタンの2ステップ。
- システムに紐づけして給与計算もPC上で計算。



Point !

業務負担の軽減

- 従業員規模に合う無料プランの範囲内で取り組んでおり、**導入費は無料**。
- 毎月**半日程度の手入力による給与計算がゼロ**になった。
- **社内経理業務の引継ぎ・承継のスムーズな遂行**が期待できる。
- 法令で求められる**タイムカードの適正な保管が・管理が容易**になる。

導入時の工夫

- 60以上の従業員も多く、従業員個人がスマホを所有していない、という状況を踏まえて、勤怠管理アプリをスマホにダウンロードすることや新たなICカード発行を行うことはせず、会社内にタブレット1台を導入する工夫を行った。

IT導入に関する支援メニュー

- 「IT導入補助金」を活用することで、IT導入経費の補助を受けられるほか、ITベンダーからITツールの提案・導入・アフターサポート等を受けることができます。
- また、デジタル化支援ポータルサイト「みらデジ」では、デジタル化に向けた経営課題のチェック、専門家によるリモート無料相談、デジタル化支援の情報提供の3ステップで事業者のデジタル化を支援しています。ITツール導入検討前に是非ご利用ください。

IT導入補助金の申請・導入まで

1.相談

お近くのよろず相談拠点・商工会・商工会議所、「みらデジ」の専門家等に、経営課題を解決するためのITツールについてご相談ください。

2.IT導入補助金の申請

導入したいITツールやIT導入支援事業者（ITベンダー）を選びます。IT導入支援事業者の支援のもと、必要な書類をつくりIT導入補助金事務局へ補助金の申請をします。

3.ITツールの導入・補助金の交付

審査を経て、採択の後、ITツールを導入・活用します。その後、IT導入補助金事務局へ導入費用の支払い証憑等を提出頂き、補助金が交付されます。

デジタル化支援ポータルサイト「みらデジ」

DXなどデジタル化へ不安をお持ちの方へ
みらデジ経営チェックで
デジタル化への道を開こう！

- 最短5分ですぐに結果を確認！
- 無料で気軽にご利用可能！
- 経営・IT専門家によるサポート

今すぐお試し！
経営課題をチェックする

IT導入補助金の利用を行うためには、事業者情報開示届等の申請が必須となり、経営チェックの実施が必須となります。

QRコードを読み込んで
HPにアクセス

